

中西純司氏文書概要

1: 文書群番号	098103
2: 文書群名	中西純司氏文書
3: 出所	中西純司家
4: 家業・役職等	-
5: 地名	摂津国川辺郡杭瀬村／兵庫県川辺郡杭瀬村／川辺郡小田村杭瀬／尼崎市杭瀬／尼崎市杭瀬北新町ほか
6: 行政区分	池田重利領／尼崎藩領／兵庫県第11区／長洲組戸長役場／小田村／尼崎市
7: 歴史	杭瀬村は字木ノ元に近世以来の集落があり、昭和20年6月15日の戦災で焼失するまでは、南北の通りの両側に家屋が立ち並んでいた。中西純司氏の家（中西初次家）は東側北寄りにあった。明治38年（1905）に阪神電鉄杭瀬駅が木ノ元の北端に設置されると、線路の北側にも徐々に商店や住宅が増加した。
8: 伝来	平成10年、史料館が杭瀬西光寺の條氏を通じて中西純司氏より借用した。平成20年10月に整理・目録作成を完了。同月寄贈された。
9: 史料入手先	中西純司氏
10: 点数	2点（目録件数2件）
11: 年代	慶応3年（1867）・明治22年（1889）
12: 構造と内容	慶応3年の杭瀬村中西庄三良分の名寄帳と、明治22年（1889）の中西家の家督相続譲り渡し証。
13: 関連史料	「杭瀬村（木ノ元）の家並等の回想図」（『私たちのまち 杭瀬のあゆみ』付図）
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	松迫寿代